

新しい学校の基本イメージの補足（令和2年2月時点）

1. 基本的な考えについて

戦後と比べて学びの方法が多様となっていることに対応できる施設となるよう設計します。

2. 基本コンセプトについて

他者との繋がりが自然ともてるよう、中庭やオープンスペースで自然な交流が生まれるようにします。

3. 施設設備等について

①【校舎全体について】

- ・校舎の配置について、子どもが利用しやすい学校となるよう設計しました。
- ・施設については、ユニバーサルデザインで設計しました。
- ・安全やバリアフリーに対応した校舎とします。
- ・中学校校舎、小学校校舎それぞれにエレベーターを設置します。
- ・特別教室は、必要に応じて必要な数を確保します。
- ・地域交流棟は専用の部屋はとして設けませんが、様々な用途で使用できる多目的室を整備します。
- ・渡り廊下は1階に設置し、校舎間の動線を確保します。
- ・照明はLED照明を利用します。
- ・Wi-Fi環境は整備します。

②【新しい校舎について】

- ・新設校舎については教室、廊下を広くとり、フリースペースを設けました。
- ・新設校舎の教室は、縦8m×横9mとします。
- ・新設校舎には、小教室や教師ステーションを設けます。
- ・図書室は、新設校舎の2階に、小中合同の広い図書室を設けます。
- ・中庭になるべくゆとりをもたせます。
- ・ランチルームとしては設けませんが、多目的室等、多様な使い方ができる部屋を設けます。
- ・エントランスは十分な広さを確保します。
- ・テラスについては現在検討しています。
- ・太陽光パネルを設置します。蓄電池の設置は予定していません。

③【本館・西館（中学校校舎）について】

- ・現中学校校舎の玄関と昇降口は、現在の位置で改修します。
- ・現在の職員室、校長室、会議室のスペースに小中合同の職員室を設けます。
- ・必要な教室・特別教室を設けます。
- ・保健室は、広さやプライバシーを守れる空間を確保し、小中合同の保健室を設けます。

④【北館（中学校校舎）について】

- ・中学校校舎にも、「アトリエ」と呼ぶ多目的な特別教室を設けます。
- ・教室の使い方については、教室配置を含めて、最終的に学校で判断します。

⑤【体育館・新体育館・武道場について】

- ・サブ体育館を設けます。
- ・既存中学校体育館の改修は予定していません。
- ・武道場は新たに設けず、武道の授業はメイン体育館（現中学校体育館）やサブ体育館で対応します。

⑥【トイレについて】

- ・トイレはすべて洋式とし、居心地の良い空間となるよう設計しました。

⑦【給食室について】

- ・給食室は、既存給食室を増改築します。また、米飯を給食室で炊飯できる設備も整えます。

⑧【バンビーホームについて】

- ・現平城西中学校プールの位置に建築予定です。
- ・2ルームを整備し、行き来できる構造にする予定です。
- ・右京バンビーホームについては、保護者と協議し、方針を決定していきます。

⑨【プールについて】

- ・神功小学校のプールを改修して使います。
- ・プールの一般開放は予定していません。

⑩【屋外の施設・設備について】

- ・運動場北東側に門を設置します。
- ・設備については、検討中です。
- ・グラウンドの芝生化は、維持管理面から難しく、予定していません。
- ・避難所の機能として、多目的トイレやマンホールトイレを設置します。

⑪【その他】

○通学路について

- ・安全点検を行い、危険個所には必要な措置ができるよう検討します。
- ・集団登下校については奈良市では地域が主導となり運営をしていただいている状況です。
- ・スクールバスについて運行の予定はありません。